県議会議員

おおたけりえ



県政レポート vol. 26

〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

孤立を防ぎ、縁をつないで



皆様、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスのワクチン接種は、急ピッチで進んできており、関係者の皆様のご尽力に感謝をしたいと思います。
コロナにうんざりする中、様々な課題は積み上がってきています。感染対策のため人と顔を合わせる機会が減ったことにより、孤立した「孤育て（こそだて）」「孤独死」など、大変心配されるところです。このような時こそ、「地域力」が問われます。

コロナに負けずに、あと少しの踏ん張りです。人と人との縁をつないで、助け合える地域づくりに、皆様とともに力を尽くしたいと思います。何か気になること、ご意見・ご感想等ございましたら、おおたけりえ事務所（☎80-1055）までお寄せください。

力を合わせ、祈りを込めて。



※写真：豊川稲荷「YORU-MODE(夜詣で)」
8月22日（日）、9月22日（水）午後6時から午後11時。
※チケット制。詳しくはQRコード→からご覧ください。

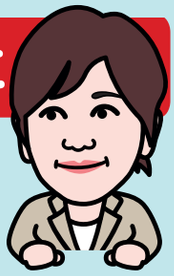
☆愛知県新型コロナウイルス感染症関連情報　特設ページ→

https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/



愛知県の新型コロナウイルス感染症対策に関する情報は、愛知県のホームページ内に特設ページを設置しています。詳しくお知りになりたい事項等ございましたら、こちらをご覧ください。

県コロナ対策補正9,326億円に



コロナ対策のため、今年は、通常の定例議会のほかに、すでに８回も臨時議会が開かれています。今回の補正では、不要不急の外出自粛の影響を受けた中小・個人事業者の方々へ、愛知県独自の「応援金」が創設されました。不要不急の外出自粛の影響を受け3割以上売り上げが減少した中小企業・個人事業者の方は、詳細を確認して頂きますようお願い致します（※詳細は下記の項目中のQRコードから特設HPでご覧下さい）。

コロナ対策の予算総額は、右の表のように約9326億円もの大きな金額となりました。その財源の大部分は、国からの交付金です。大変大きな金額で、将来世代への大きな負荷となりかねない金額です。各事業がコロナ克服に有効な支出となるよう注視するとともに、早くこの危機から抜け出せるよう、皆様とともに力を尽くしたいと思います。

【コロナ対策予算総額の状況】

		予算額
2019年度		20億円
2020年度		4,519億円
2021年度	当初予算	1,311億円
	4月補正	607億円
	5月補正	851億円
	6月補正	1416億円
	7月補正	601億円
合計		9,326億円

※係数はそれぞれ四捨五入のため、端数において　合計と一致しないものがあります

ワクチン大規模集団接種会場の開設

5月補正　18億5305万円　6月補正①　12億3636万円　6月補正②　3億1213万円



愛知県では、高齢者接種とそれに続く集団接種を加速するため、県内5か所（東三河地域は豊橋市内のマリエール）開設。
会場までのシャトルバスも運行。モデルナ製ワクチン。

豊川市HPワクチンサイト↑

愛知県中小企業者等応援金

5月補正　113億7830万円（新規）、6月臨時補正　6億1630万円



2021年4～6月の緊急事態宣言や蔓延防止措置による不要不急の外出自粛の影響を受けた中小企業者・酒類販売業者等へ応援金を交付（一般枠：中小法人は上限40万円・個人事業者は上限20万円、酒類販売業者枠：中小法人は上限20万円・個人事業者は上限10万円）。
申請期間：9月5日（日）まで

愛知県応援金特設HP↑

自宅療養者向け配食サービス

5億5939万円（既決3億9801万円→補正後9億5741万円）



コロナ軽症者のうち自宅療養をされる方が外出することなく療養に専念できるようにする配食サービス（1日3食分、本人負担なし）の利用増加へ対応。

愛知県感染防止対策協力金

4月補正　551億3577万円、5月補正707億100万円、6月補正1270億2546万円、7月補正601億3543万円



時短・営業自粛要請等に応じた飲食店等に対し交付。（※詳しくはQRコードからHPをご覧下さい→）

☆愛知県HP↑

高齢福祉施設・しょうがい者支援施設利用者・従事者、在宅者等へ接種支援

6月補正　10億4545万円



特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護付き有料老人ホーム、認知症高齢者グループホーム等、しょうがい者施設に巡回接種1人1回あたり1000円（2回まで）医療機関を支援。
在宅の要介護４・５の高齢者、重症心身しょうがい者等に巡回接種を行う医療機関に対し、1回あたり10,000円（2回まで）。

☆愛知県HP↑

生活福祉資金貸付制度特例の延長

4月補正　48億円　6月補正　29億6000万円



生活福祉支援貸付制度（緊急小口資金、総合支援資金）の特例措置を延長（8月31日まで）。
（※申請窓口：各市の社会福祉協議会）

☆豊川市社協HP↑

生活困窮者自立支援支給費

6月補正約1億円（新規）



生活福祉資金の再貸付が終了する世帯等（※収入資産要件あり）に対し、最大30万円支給（※窓口：豊川市役所福祉課）。7月以降の申請月から3か月（8月末まで受付）。

☆豊川市HP↑

職業訓練への対応

6月補正　2億2599万円（外に債務負担行為7040万円）



コロナの影響等により離職を余儀なくされた方、休業された方やシフトが減少した方、生活に困窮する方の就職を促進するため、短期間・短時間コース、オンラインコース、ｅラーニングコース、1745人分追加実施。

☆愛知労働局HP↑

観光消費喚起・感染防止対策促進

6月補正　69億2395万円



コロナの影響の長期化で厳しい観光関連産業を支援。県内のホテル・旅館が感染防止に資する物品の購入・投資の経費を支援（補助率3／4以内、上限500万円）。

☆愛知県HP↑

商店街の支援を拡大

6月補正　3億1667万円



コロナの影響により冷え込んだ消費を喚起するため、商店街の活性化に向けて市町村が実施するプレミアム商品券発行事業を支援（市町村へ補助1／2）。

インターネット上の人権侵害のモニタリング

6月補正　500万円

ネット上の不当な差別、誹謗中傷等を防止するため、差別を助長する書き込みのモニタリングを試行的に行う。

ヤングケアラーの実態調査

7月補正　997万円



日常的に家事や家族の世話などを行っている子どもに対する支援策を検討するため、県内全域において調査を実施し、生活実態や課題等を調査。

※ヤングケアラーとは・・年齢や成長の度合いに見合わない責任や負担を負って、本来大人が担うような家族の介護や世話をし、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子どものこと。

花きの消費回復に向けた取組を実施

6月補正　1億2784万円



コロナの影響によるイベントや冠婚葬祭等の自粛により、需要が低迷している花きについて、公共施設等での展示PRや、新たな花きの活用スタイルを創出するための提案を行い、消費回復へつなげる。

☆花の王国あいちHP→

市内の主要なインフラ整備状況をご報告



インフラの進捗状況については、毎年お問い合わせの多いところですので、今年度のおもな工事の状況について、ご報告いたします。

国道 23 号蒲郡バイパス

豊川為当IC～蒲郡IC区間が唯一の未開通区間。
今年度は環境調査を進めるとともに、改良工事や橋梁上下部工事を行っています。
今年4月の記者発表で、令和6年度に全線開通予定と公表されました。

国土交通省中部地方整備局名四国道事務所HP↑



国道23号バイパス（音羽川）

東三河環状線

大崎工区は、昨年度末で用地買収率が97.5%.今年度も用地買収と道路築造工事を進めます。三蔵子工区は、昨年度末で用地買収率が94%となり、今年度も引き続き、用地買収と、道路築造工事、佐奈川橋梁下部工工事を進めます。石巻本町工区は用地買収率約26%、用地買収と埋蔵文化財調査（範囲確認調査）を行います。当古工区は、橋梁設計、橋梁河川協議、用地測量を行います。



東三河環状線（大崎工区）

151 号一宮バイパス

2区間に分けて事業を進めており、先行整備する区間第1工区は、現在約91%の用地を確保。今年度は用地買収、埋蔵文化財調査、一宮跨線橋（JR交差部）上部工架設、帯川護岸工（左岸）、道路築造工事を進めます。新城寄り4.3㎞区間の第2工区は、用地測量、橋梁予備設計、地質調査を行います。



151号一宮バイパス（帯川橋梁下部工・護岸工）

県道豊川蒲郡線（23 号建設工事箇所近く）

国道23号線蒲郡バイパスの整備に伴い、（仮称）金野ICへのアクセス道路として整備中。今年度は、現道拡幅区間では拡幅工事（付替市道、排水構造物工、舗装工）を実施、1号橋下部工、護岸工（左岸）、橋梁上部工、水路付け替え等を行う予定。



豊川蒲郡線（橋梁下部工）

姫街道アンダー道路（宮地病院近く）

本年度は都市計画変更手続き、測量・道路予備修正設計（アンダーBOX、仮設道路含む）を予定。

☆2021年3月に実施された都市計画変更に係る説明会資料　愛知県HP↑

151号宮下立体（五社稲荷近く）

小坂井高架橋のオン・オフランプ部の取付高架下部工4基、切り回し道路工事を進めています。



151号宮下立体（オンオフランプ橋 橋脚工事）

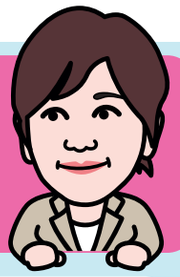
姫街道八幡工区（ケンタッキー近く）

用地買収率100%。本年度4車線化の道路築造工事を予定。

皆様の声が、議員が政策提案する「種」となります。
コロナでなかなかお会いする機会が減っているのが現状ではありますが、おおたけりえ事務所（☎0533-80-1055）まで皆様の生活の現場でのお声をお聞かせ下さい。
（※メールでのご連絡は、ホームページよりお願い致します）

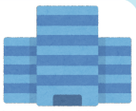


総務企画委員会で一般質問



今年度は、財政・企画・行政改革等を所管する委員会に所属。主な内容をご報告いたします。

県公共施設マネジメントを





2015年に公表された「愛知県公共施設等総合管理計画」には事業用資産について、今後コスト縮減のため予防保全型の維持管理に切り替えた場合でも、年平均約383億円のコストがかかり、近年の建物整備予算の規模、年約260億円と比べると約130億円の負担増となる試算が出ている。さらなる縮減が必要な現状だが、その方策が十分でない。どう対応していく考えか。

県の答弁 《県総務局財産管理課長答弁》長寿命化を実施する建物について、予防保全型の維持管理を導入し中長期的な維持・更新に係る経費の軽減・平準化を図る。さらに、PPP/PFIといった民間資金の活用、公共施設等適正管理推進事業債等の財政支援制度も活用しながら、本県の財政への影響を最小限にするよう努めてまいりたい。昨年度までに全ての施設の長寿命化計画を策定。さらなる経費の軽減・平準化の工夫を検討、計画を見直し、今年度中に公表したい。県有施設の総量については、適正な規模をあらかじめ設定することは困難。施設や機能の集約・移転なども検討しながら、不断の見直しを行い適正化を進めていく。



維持管理コストを抑制する方法の一つとして、例えば市町村の持つ施設を間借りするなどの方法もある。市町村の施設を共同利用することについての考えは。

県の答弁 《県総務局財産管理課長答弁》田原市において、「豊川保健所田原保健分室」が市の「福祉センター」に移転し、田原市社会福祉協議会と同一の建物で業務を行っている。新城市では、「新城設楽農林水産事務所新城林務課」が、市の庁舎に移転し、市の「森林課」とワンフロアで業務を行っている。これらの事例は、県には施設総量の削減というメリットが、市には住民等の利便性の向上や、県・市の事務の連携強化により住民サービスの向上に資するというメリットがあるものと認識している。今後も、県・市双方にメリットが見いだせる施設があれば、積極的に検討を進めてまいりたい。

県行政のオンライン窓口を





県の行政がずっと抱える課題として、県庁が遠い住民に対しいかに行政サービスを届けるかということがある。この課題解決のため、「会議や研修・講演等のオンライン化」、「県庁内の窓口や相談業務のオンライン化」をこの機に一気に進めるべき。

県の答弁 《県総務局情報政策課担当課長答弁》県が主催する研修や講演会等のオンライン化の状況は、令和元年度39件に対し、令和2年度は、年度末までの予定を含め374件、前年度比約9.6倍に急増。窓口や相談業務のオンライン化は、動画による通信であることから、これまで以上に回線の容量が必要であり、他の業務に支障が生じないよう環境整備を行う必要がある。また、個人情報を扱うためセキュリティ対策上禁じているケースもある。こうした課題に取り組み、総合的に検討を進めてまいりたい。

県財政中期推計の公表を

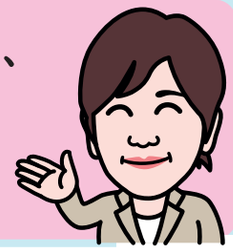




コロナ禍の中、財政ひっ迫する自治体が増えてきている。愛知県は平成10・11年に赤字団体に転落した経験がある。県民に必要な支出が適切にできるような財政運営を行うため、財政の中長期推計を公表する考えは。

県の答弁 《県総務局財務部長答弁》財政の中期試算については、その時点に考えうる一定の試算条件の下で中長期的な収支の状況を示すもの。現下の新型コロナウイルス感染症の影響により景気が先行き不透明な状況では、今後の財政状況を平時のように見通すことは困難であり、試算を示すには至っていない。しかし、将来にわたる中長期的な課題への対応を見据えて、財政運営を行うことは重要。そのため、「行革プラン2020」では目標を掲げ、基金からの繰入運用を行わない予算編成を継続すること、地方財政法に基づく財政指標を早期健全化基準未満に維持すること、通常の県債残高を維持・抑制すること、基金残高を確保するという進捗管理目標を明記。今後、この行革プランに沿い、委員の問題意識がありますような、健全で持続可能な財政基盤の確立に努めてまいりたい。

県政は、県民にとって、物理的な距離や情報の少なさから、遠い存在に思われていることが課題です。少しでも住民の皆様との距離が縮まるよう、オンライン化、情報公開等、施策提案や活動を重ねてまいります。



ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ http://www.ootakerie.jp
●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056